

# 徳島県立農林水産総合技術支援センター整備運営事業

## 事業計画提案書

平成22年 月

提案受付番号：

## 本事業の基本理念の理解

本事業への取り組みにあたっての基本理念に対する考え方、重視する点について記載してください。  
(A4版1枚以内)

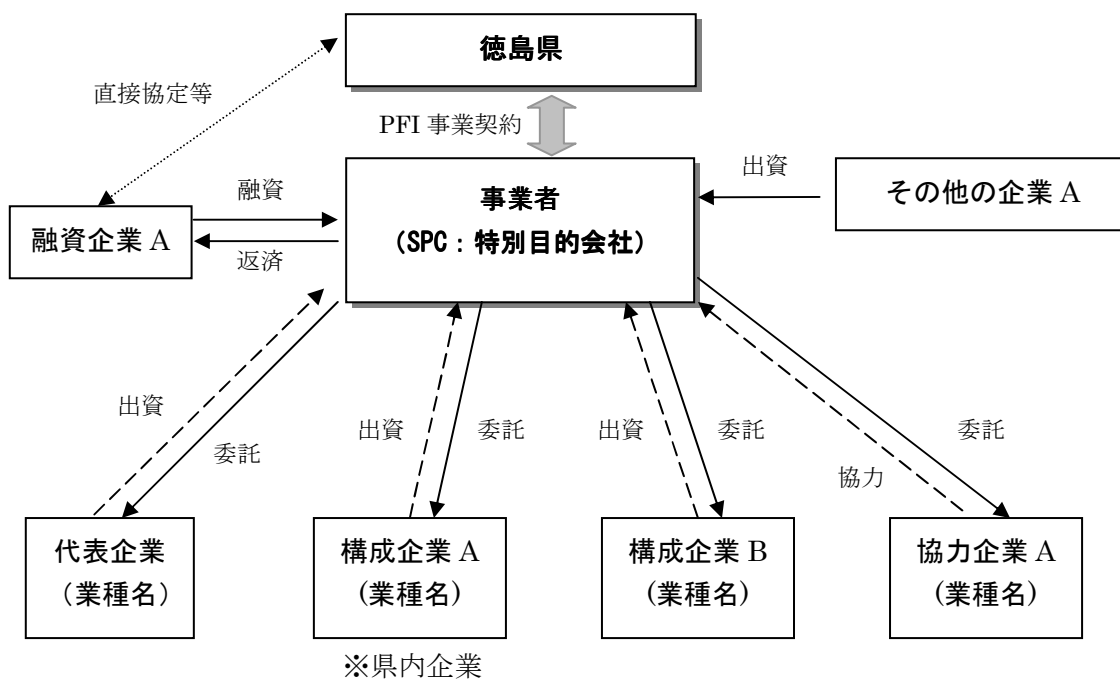
提案受付番号：

### 事業の実施体制

各構成企業、協力企業との関係を図示するとともに、役割分担について記載してください。  
なお、徳島県内に本店のある構成企業、協力企業は、その旨を注記してください。(記入例参照)  
また、県とのコミュニケーション方法を記載してください。  
匿名審査となりますので、企業名が特定できる記載しないでください。

(A4版1枚以内)

(記入例)



提案受付番号 :

## 事業の安定性・継続性

資本金及び資金借入れ計画に関する次の項目について、考え方及び具体的な方策を記載してください。  
(A4版1枚以内)

- ・資金調達計画
- ・不測の事態に対する資金の確保等
- ・資金計画の安定性

提案受付番号：

### 長期収支計画の前提 1

#### ①資金調達計画について

初期投資費の資金調達計画について記入してください。

		消費税抜き	(備考)
資金需要(初期投資費)(a)		千円	※
一括支払分(b)		千円	A1 合計額
割賦支払分(c)=(a)-(b)		千円	
資金 調達	出資金	千円	出資企業名及び出資割合： (構成員以外も全て記入してください)
	外部借入	千円	借入先： (検討している金融機関を記入してください)
	その他 ( )	千円	調達先等：
	資金調達合計(d)	千円	(備考)

- ・割賦支払分(c)と資金調達合計(d)が一致するように記入してください。(一致しない場合はその金額とその理由を「資金調達合計(d)」の備考欄に記載ください。)
- ・消費税及び地方消費税を除いた金額を記入してください。

※ 内訳を「様式Ⅱ-5-5 長期収支計画の前提 2 ⑤資金需要(初期投資費)の内訳」に記入してください。

#### ②外部借入等について

外部借入等について、内訳が分かるよう借入先別に借入条件等を記入してください。

外部借入等	千円	民間金融機関(金融機関名)	千円
		借入条件 (借入時期、期間、金利等)	
		その他金融機関(金融機関名)	千円
		借入条件 (借入時期、期間、金利等)	
		その他社債等	千円
		調達条件 (社債種類、調達時期、期間、利率等)	

- ・現在検討している金融機関名あるいは社債内容等について具体的に記入してください。
- ・調達金利については基準金利およびスプレッド幅等がわかるように記入してください。

提案受付番号：

## 長期収支計画の前提 2

③事業期間中に、サービス対価の減額や予期せぬ出来事などにより運転資金が不足した場合の対応策について、想定される対応策を下記から選択し（複数可）、選択した数に合わせて、その具体的内容を記入してください。

想定される対応策	チェック欄	具体的内容
スポンサーなどによる追加出資、劣後ローン		
スポンサーなどの信用力による運転資金枠の設定		
配当部分の一部積立て		
予備費を含めた資金調達		
その他		

### ④関心表明について

金融機関から「関心表明」あるいは融資の確約が得られている場合は、関心表明書の写し等を次頁に添付してください。

### ⑤資金需要(初期投資費)の内訳

内 容	金額(千円)	積算根拠
施設整備費		様式Ⅱ-5-6に記入してください。
開業に伴う費用		
融資組成手数料		
建中金利		
その他		
合計		

- ・ 他の見積書、事業計画提案書等と整合性をとった形で記入してください。
- ・ 消費税及び地方消費税を除いた金額を記入してください。

提案受付番号：

## 施設整備費見積書 1

(単位：千円)

費 目	金 額	摘 要
1. 事前調査		
埋蔵文化財調査（出土品整理作業及び調査報告書刊行費用および諸経費含む）		サービス対価C
地質調査		
電波障害事前調査		
近隣家屋事前調査		
敷地測量		
敷地内既存インフラ敷設状況の確認		
その他		
2. 設計		
基本設計		
実施設計（各種申請業務費含む）		A1対象、交付金対象（農業大学校部分のみ）
3. 本施設の建設		
敷地造成		
建設工事		
本館建設工事		A1対象、交付金対象（農業大学校部分のみ）
①建築工事		
②電気設備工事		
③機械設備工事		
④その他		
作業舎工事		A1対象
①建築工事		
②電気設備工事		
③機械設備工事		
④その他		
外構工事		A1対象
温室等整備		A1対象、交付金対象（農業大学校部分のみ）
ほ場整備		A1対象、交付金対象（農業大学校部分のみ）
その他		
工事監理		A1対象、交付金対象（農業大学校部分のみ）
4. 研究設備・備品等調達設置		
研究設備		A1対象
備品		
その他		
5. 研究設備等移設設置・引越		
6. 解体施設の解体・撤去		
敷地外解体施設の解体・撤去		
敷地内解体施設の解体・撤去		
7. その他		
計		
諸経費		
中 計		
消費税相当額		
合 計		

- ・提案内容により、適宜品目を訂正・追加の上、ご記入下さい。
- ・付帯事業整備費は含まないで下さい。
- ・エクセル様式で作成してください。

提案受付番号：

## 施設整備費見積書 2

【実施設計交付金の算出】

実施設計交付金＝工事費案分した本館実施設計額×15%（農業大学校面積按分）×1/2＝●円

【本館交付金の算出】

本館交付金＝本館建設工事費×15%（農業大学校按分）×1/2＝●円

【ほ場・温室等交付金の算出】

ほ場整備費のうち、農業大学校部分の整備費＝●円

ほ場交付金＝ほ場整備費のうち、農業大学校部分の整備費×1/2＝●円

温室整備費のうち、農業大学校部分の温室整備費＝●円

温室整備費交付金＝温室整備費のうち、農業大学校部分の整備費×1/2＝●円

A1＝交付金＋（A1 対象額合計－交付金）×0.7＝●円

提案受付番号：

## 長期収支計画の前提 3

## ①支出の前提について

長期収支計画のうち、支出部分の前提を記入してください。

(単位：千円)

項目	平成 24 年度	平成 25 年度以降 (年度)	金額 (事業期間中計)
維持管理業務費			
運營業務費			
割賦原価※			
支払利息			
合計			

- ・消費税及び地方消費税を除いた額を記入してください。
  - ・金額は、千円未満切捨てで記入してください。
  - ・開業初年度(平成 25 年 4 月～翌年 3 月)の金額を記入してください。
  - ・可能な範囲で具体的に記入してください。
  - ・必要に応じ、適宜項目を追加してください。
  - ・他の見積書、事業計画提案書等と整合性をとった形で記入してください。
- ※ 取得原価、割賦方法等を記入してください。

提案受付番号：

### 維持管理業務費 見積書

<総括表>

S P Cの実施する業務のうち、維持管理業務費の見積書（総括表）を作成してください。

(単位：千円)

項目	見積金額 (単位 年)		備考
	平成 24 年度	平成 25 年度～ 平成 44 年度	
①建築物保守管理業務			
人件費			
その他経費			
②建築設備保守管理業務			
人件費			
その他経費			
③清掃業務			
人件費			
その他経費			
④保安警備業務			
人件費			
その他経費			
⑤外構維持管理業務			
人件費			
その他経費			
⑥環境衛生管理業務			
人件費			
その他経費			
合計			

- ・消費税及び地方消費税、物価変動を除いた額を記入してください。
- ・A4版1枚で記入してください。
- ・他の見積書、事業計画提案書等と整合性をとった形で記入してください。
- ・エクセル様式で作成してください。

提案受付番号：

## 運營業務費 見積書

＜総括表＞

S P Cの実施する業務のうち、運營業務費の見積書（総括表）を作成してください。

（単位：千円）

項目	見積金額（単位 年）		備考
	平成 24 年度	平成 25 年度 ～平成 44 年 度	
①運營業務			
人件費			
その他経費			
S P C 諸経費			
合計			

- ・消費税及び地方消費税、物価変動を除いた額を記入してください。
- ・A4版1枚で記入してください。
- ・他の見積書、事業計画提案書等と整合性をとった形で記入してください。
- ・必要に応じ適宜記入欄を追加・修正してください。
- ・可能な範囲で具体的に記入してください。

提案受付番号：

# 長期収支計画表

(単位：千円)

科目	(年度)		H22年度 2010	H23年度 2011	H44年度 2032	H45年度 2033年度
	(開業後年度)	(開業後年度)				
収入計						
ホビー対価収入						
余裕金運用益						
支出計						
維持管理業務費						
運営業務費						
割賦原価						
支払利息						
税引前当期損益						
法人税等						
税引後当期損益						
資金需要						
初期投資費						
借入金返済						
資金調達						
内部留保						
借入金						
資本金						
当期資金過不足						
資金過不足累計						
借入金残高						
借入金						
運転借入金						

提案受付番号：

## 長期収支計画表

(本表作成時の留意事項)

- ・消費税及び地方消費税を含み、物価変動は除いて計算してください。
- ・A3版横長で記入してください。
- ・エクセル様式で作成してください。
- ・収入、支出、資金需要及び資金調達の内訳については、必要に応じ適宜項目欄を増やしていただいても結構です。できる限り詳細に記載してください。
- ・各項目の算定根拠は、様式Ⅱ-5-4～様式Ⅱ-5-8「長期収支計画の前提」等に記入してください。
- ・見積書等の他様式と関連のある項目の数値については、相互に整合性のとれる形で記入してください。
- ・各年度の費用は、4月～翌年3月の1年間の費用を記入してください。
- ・必要に応じ適宜記入欄を追加・修正してください。
- ・金額は、千円未満切捨てで記入してください。
- ・本頁は、資料作成上の留意事項を記載したものですので、事業提案書への添付は不要です。

提案受付番号：

# キャッシュフロー計算書

(単位：千円)

科目	H22年度	H23年度	H43年度	H44年度	H45年度
	2010	2011			
科目	-1	-1	...	...	
キャッシュフロー計					
利払前割賦戻引後利益					
資本金					
設備借入金					
その他※					
キャッシュアウトフロー計					
初期投資費					
元本					
利息					
その他※					
ネットキャッシュフロー					
配当					
DSCR					

プロジェクトIRR	
EIRR	

- ・消費税及び地方消費税を含み、物価変動は除いて計算してください。
- ・長期収支計画表と整合性をとった形で記入してください。
- ・金額は、千円未満切捨てで記入してください。
- ・A3版横長で記入してください。
- ・エクスセル様式で作成してください。
- ・その他は、可能な範囲で詳細に記入してください。

提案受付番号：

償還表（サービス対価の支払い）

(単位：千円)

年度 月	H24年度 2012年度			H23年度 2011年度			...			H44年度 2032年度			H45年度 2033年度		合計
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4		
サービス対価A															
うち初期投資費															
うち支払利息															
サービス対価B															
うち建物保守管理業務費															
うち建築設備保守管理業務費															
うち清掃業務費															
うち警備業務費															
うち外構維持管理業務費															
うち運営業務費															
SPC経費															
その他( )															
サービス対価C															
うち初期投資費															
うち支払利息															
サービス対価合計(四半期ごと支払い)															
同上 (1年間計)															

提案受付番号：

## 償還表(サービス対価の支払)

(本表作成時の留意事項)

- ・本表には、SPCが県に求めるサービス対価の支払いを、各業務の見積書と整合性の取れる形で記入してください。
- ・サービス対価の支払いは、入札説明書「添付資料2 サービス料の支払について」に記載の方法により算定し記入してください。
- ・サービス対価の支払いを四半期毎に平準化して記入してください。算出根拠を様式Ⅱ-5-14「果が支払うサービス対価総額及びサービス対価算出の根拠」、に記載してください。
- ・その他の様式と関連のある項目の数値は、整合性の取れる形で記入してください。
- ・消費税及び地方消費税を含み、物価変動は除いて計算してください。
- ・A3版横長で記入してください。
- ・エクセル様式で作成してください。
- ・必要に応じて適宜項目を追加・修正してください。

提案受付番号：

## 県が支払うサービス対価総額及びサービス対価算出の根拠

- ①県が支払うサービス対価総額をサービス対価の区分ごとに記入してください。
- ②様式Ⅱ-5-13「償還表（サービス対価の支払い）」を作成するに当たっての各サービス対価の構成内容及び積算根拠（支払を平準化するにあたっての算出方法）について、各業務の見積書から整合をとり記載してください。

対 価	①事業期間合計額(千円)		②サービス料の内容及び積算根拠
	消費税抜き	消費税込み	
1. サービス対価 A	※1		
割賦払分元本			
割賦払にかかる支払利息 ※2			※2 支払利息 % (基準金利 1.533% + スプレッド %)
2. サービス対価 B	※1		
うち建築物保守管理業務費			
うち建築設備保守管理業務費			
うち清掃業務費			
うち保安警備業務費			
うち外構維持管理業務費			
うち環境衛生管理業務費			
うちSPC経費			
うち運営業務費			
その他			
3. サービス対価 C	※1		
割賦払分元本			
割賦払にかかる支払利息 ※3			※3 支払利息 % (基準金利 1.533% + スプレッド %)
SPC に対し県が支払うサービス対価 総計 (1+2)		※3	

提案受付番号：

- ・消費税及び地方消費税を除いた金額を記入してください。
- ・必要に応じ適宜項目を追加・修正してください。
- ・可能な範囲で具体的に記入してください。
- ・他の見積書、事業計画提案書等と整合性をとった形で記入してください。

- ※1 様式Ⅱ-5-13「償還表（サービス対価の支払い）」で記入した、各サービス料の事業期間の合計額を記入してください。但し、実際の支払いにおいては、サービス対価 B については、物価変動等を勘案して定めます。
- ※2 県が支払うサービス料の算定根拠となる、基準金利 1.533%及び上乗せするサービス対価 A のスプレッドを表中に記入してください。また、そのスプレッドの算定根拠を以下に記載してください。

(スプレッドの算定根拠)

--

- ※3 県が支払うサービス料の算定根拠となる、基準金利 1.533%及び上乗せするサービス対価 C のスプレッドを表中に記入してください。また、そのスプレッドの算定根拠を以下に記載してください。

(スプレッドの算定根拠)

--

- ※4 S P C に対し県が支払うサービス料総額の事業期間合計額が入札金額（税込み）となります。

提案受付番号：
---------

## リスク管理の方針 1

① S P C が負担するリスクについて、グループ構成員間での分担内容等、基本的な考え方を記入してください。

--

② S P C が負担するリスクとグループ構成員以外の者が負担するリスクに分類したうえで想定されるリスクの種類を記入してください。また、これらのリスクについて、具体的に対処策を検討している場合は、その内容を明示してください。

分類	主体	リスクの種類	検討している対応策
S P C (各構成員)			
構成員以外			

- ・主体は、金融機関や保険会社等の業務遂行者（プレーヤー）を記入してください。
- ・欄が不足する場合は、適宜追加してください。

③ 入札条件以外に保険を付保する場合は、保険の種類・内容について、記入してください。

種 類	内 容

提案受付番号：

## リスク管理の方針2

リスクの管理方法と、リスク顕在化時の考え方等を記載してください。(A4版1枚以内)

提案受付番号：

## 地元経済の活性化

(A4版3枚以内 ただし、下記提案を担保・補足するための参考資料の添付は別途可能とする。)

匿名審査なので、企業名が特定できる記載しないでください。

施設整備業務、維持管理業務、運営業務に加え、金融機関からの借り入れ金利や融資手数料等、サービス対価を構成するすべての要素を対象として評価します。ただし、埋蔵文化財調査費、申請手数料、消費税など、義務的経費については評価対象としません。

### a) 県内企業の参加

- ① 県内企業の参加に関する基本方針を記載してください。
  - ② 構成員として参加する企業数とその役割を記載してください。また、代表企業、構成企業、協力企業の別、及び県内企業、県外企業の別も記載してください。
  - ③ 予定下請業者として参加する県内企業について、業種名を記載してください。
- ※県内企業への発注について、別紙の表に発注計画を記載し、その表に基づき解説を記載してください。

### b) 県内企業からの調達について

- ① 県内企業からの調達についての基本方針を記載して下さい。
- ② 県内企業からの調達について、別紙の表に調達計画を記載し、その表に基づき解説を記載してください。

### c) 県産材の使用について

- ① 県産材の使用についての基本方針を記載して下さい。
- ② 県産材の利用について、別紙の表に利用計画を記載し、その表に基づき解説を記載してください。また、県産材の使用量増加のために工夫した点等があれば記載してください。

### d) 県民の雇用について

県民の雇用についての考え方を記載してください。

※県内企業：県内に本店を有する事業者

※県産材：県内で採取された資材。資材（木材は県内の森林で伐採されたものに限る）を県内で加工又は製造した製品。

提案受付番号：

(別紙)

a) 県内企業への発注について

- (1) SPC から直接発注する予定の業務内容を記載してください。なお、施設整備業務、維持管理業務、運営業務、資金調達にかかる内容ごとに記載してください。
- (2) (1) の業務について、予定契約金額を記載してください。
- (3) S P C から直接受託する予定の企業について、県内企業A、県内企業B、県外企業A、というように、県内外の別がわかるように記載してください。
- (4) 再委託若しくは一次下請けとして、県内企業に発注する予定の業務内容を記載してください。具体的な再委託若しくは一時下請けが決まっていなくても、計画として県内企業に再委託若しくは一次下請けする予定の業務があれば、記載していただいてもかまいません。
- (5) 再委託若しくは一次下請けとして、発注する予定の県内企業を、県内企業A,B というように、県内企業数がわかるように記載してください。なお、企業名は記載しないでください。また、具体的な再委託若しくは一時下請けが決まっていなくても、計画として県内企業に再委託若しくは一次下請けする予定があれば、記載していただいてもかまいません。その場合、表の中には(県内企業予定)と記載してください
- (6) 県内企業へ直接発注する予定の金額及び義務的経費を除く費用に占める割合を記載してください。なお、具体的な計画が定まっていなくても、SPC としての最終的な目標値として記載してください。本数値は、契約締結後、目標を達成できているか県としてモニタリングを行なう予定ですので達成可能な、現実的な目標値を設定してください。
- (7) 県内企業へ直接発注する予定の企業数及び全体発注企業数に対する割合を記載してください。なお、具体的な計画が定まっていなくても、SPC としての最終的な目標値として記載してください。本数値は、契約締結後、目標を達成できているか県としてモニタリングを行なう予定ですので達成可能な、現実的な目標値を設定してください。
- (8) 県内企業へ再委託若しくは一次下請けとして発注する予定の企業数及び全体発注企業数に対する割合を記載してください。なお、具体的な計画が定まっていなくても、SPC としての最終的な目標値として記載してください。本数値は、契約締結後、目標を達成できているか県としてモニタリングを行なう予定ですので達成可能な、現実的な目標値を設定してください。

(1) SPC からの発注内容	(2) 発注予定金額	(3) 直接受託予定企業	(4) 予定下請業者(再委託若しくは一次下請け)業務内容	(5) 予定下請業者(再委託若しくは一次下請け)県内・県外企業の別
計	●円 (6)	●社 (7)	—	●社 (8)
うち県内企業	●円 (6)	●社 (7)	—	●社 (8)
県内企業割合	●% (6)	●% (7)	—	●% (8)

提案受付番号：

b) 県内企業からの調達について

- (1) 本事業において、県内企業から調達する予定の資材、備品、製品等種類を記載してください。
- (2) (1) について、それぞれの予定調達量を記載してください。なお、単位は製品によることから事業者提案によります。
- (3) 県内企業からの調達予定県内企業数、県内調達予定種類数をそれぞれ記載してください。なお、具体的な計画が決まっていない場合でも、SPCとしての最終的な目標値として記載してください。本数値は、契約締結後、目標を達成できているか県としてモニタリングを行なう予定ですので達成可能な、現実的な目標値を設定してください。

県内企業調達予定資材、備品、製品等種類 (1)	予定調達量 (2)
調達予定県内企業数 (3)	
県内調達予定種類数 (3)	

c) 県産材の使用について

- (1) 本事業において、使用する予定の県産材の種類を記載してください。なお、具体的な予定使用量が定まっていなくとも、使用予定があれば記載していただいて結構です。ただし、本提案は契約締結後、提案を履行できているか県としてモニタリングを行なう予定ですので達成可能な、現実的な設定を行なってください。
- (2) (1) について、それぞれの予定使用量を記載してください。なお、単位は製品によることから事業者提案によります。使用予定量が定まっていないものについては、(未定)と記載してください。
- (3) それぞれの県産材ごとに、予定使用箇所について記載してください。
- (4) 県産材の予定使用種類を記載してください。

県産材種類 (1)	予定使用量 (2)	予定使用箇所 (3)
県産材使用予定種類数 (4)		

提案受付番号：